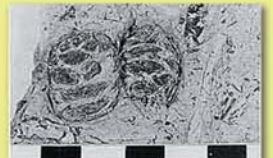


富士見の景観

ぐんぐん育つ
「生きている化石」って…

境小学校の、校舎前植え込みの中に「メタセコイア」がある。目通り253cm、高さは30mほど。樹齢は、およそ60、70年くらい。庭には、色々な種類の植物が植えられていて、その中で周囲を見下ろすように、ひととき高く立っている。幹は赤褐色で、何本もくぼみがある。根元から3m位までには淡白緑の地衣類が付いている。成長が早いからか、てっぺんは切られているが、真つすぐに伸びていて樹の勢いは強い。

【樹木選定・評価 加々見一郎氏】



メタセコイアの化石
【埼玉県:自然史だよりより】



境小学校のメタセコイアの球果・種子・小枝



問 富士見町役場 建設課 都市計画管理係

62-9216

メタセコイア【学名:Metasequoia glyptostroboides】和名:アケボノスギ(曙杉)。スギ科メタセコイア属の落葉高木。雌雄同株。小枝とともに落葉し越冬します。「セコイヤ」や「ヌマスギ」の化石といくつかの点で異なる特徴を持つことが、三木茂博士によって発見されて「メタセコイア」と命名され、学名登録されました。和名が付けられていますが、あまり使われず、属名をそのまま読んで呼ばれることが多いようです。

メタセコイアの化石は、日本各地からも発見されていましたが、そのうち1940年代に中国四川省で、生きているものが発見されてからは、その名が広く知られるようになりました。化石発見の先に現存することが確認されたので「生きている化石」とよばれることも多いようです。従来アメリカに現存する、スギ科の常緑樹の「セコイア」は、カリフォルニア州の国立公園には、直径が10mに達するものもあるようです。

「広報ふじみ」、町ホームページの「町民のページ」で有料広告を募集しています。詳しくは、<http://www.town.fujimi.lg.jp/index3.html> の「新着情報の一覧を見る」
をご覧下さい。

広告媒体	単位等	広告料
広報ふじみ	下1段(縦50ミリメートル、横175ミリメートル)	1回 5,000円
町のホームページ(町民のページ)	トップページ(縦60ピクセル、横150ピクセル)	月額 5,000円

- ◆町の人口と世帯数 平成24年8月1日現在(前月比) ※8月1日から外国人住民も住民基本台帳に含みます
住民基本台帳人口 男性/7,536人(+57) 女性/7,842人(+122) 合計/15,378人(+179) 世帯/5,730世帯(+104)
- ◆発行日 平成24年9月1日
- ◆編集・発行 富士見町役場 総務課 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10,777 TEL0266-62-2250(代) FAX0266-62-4481
- ◆ホームページ <http://www.town.fujimi.lg.jp> Eメール fujimi@town.fujimi.lg.jp ◆印刷 (有)富士見印刷

休日・夜間の緊急医電話番号案内 長野県救急医療情報センター
TEL 0120-890-422